

服用前にこの添付文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

漢方製剤

しょうせいりゅうとう

阪本漢法の小青竜湯エキス顆粒

- 「小青竜湯」は、漢方の原典といわれる中国の医書「傷寒論」^{しょうかんろん}、「金匱要略」^{きんぎやうりやく}に記載されている処方です。
- アレルギー性鼻炎、感冒、花粉症などの鼻水が多量に出て止まりにくい鼻炎、水っぽい痰を伴った咳や気管支ぜんそくなどの病気は、漢方では水毒(体内の水分代謝が悪い)が原因といわれています。本剤は、からだを温め体内の水毒をとることによって鼻水、鼻炎、うすい水様の痰を伴う咳に効果があります。
- 生薬より抽出したエキスを最大量配合しておりますので、効果の手ごたえを感じていただけます。
- 飲みやすく服用量を調節しやすい顆粒ですので、1歳のお子さまから大人まで幅広く服用できます。
- 眠くなる成分は入っておりませんので、仕事や車の運転などにも支障はありません。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の方は服用しないでください

生後3ヵ月未満の乳児。



相談すること

1. 次の方は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 発汗傾向の著しい人。
- (6) 高齢者。
- (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人。

むくみ、排尿困難

(9) 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位(感冒に服用する場合には5~6日間)服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
 4. 長期運用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

■効能・効果

体力中等度又はやや虚弱で、うすい水様のたんを伴うせきや鼻水が出るものの次の諸症：気管支炎、気管支ぜんそく、鼻炎、アレルギー性鼻炎、むくみ、感冒、花粉症

■用法・用量

1日3回食前又は食間に服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人(15歳以上)	1包	3回
7歳以上 15歳未満	2/3包	
4歳以上 7歳未満	1/2包	
2歳以上 4歳未満	1/3包	
2歳未満	1/4包	

*食間とは食後2~3時間を指します。

*微温湯又は水で服用してください。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。
- (3) 定められた用法・用量を厳守してください。

■成分・分量

成人1日量3包(1包3g)中 日局 小青竜湯エキス 4.22g

成 分	分 量	成 分	分 量
日局 マオウ	3g	日局 ケイヒ	3g
日局 シャクヤク	3g	日局 サイシン	3g
日局 カンキョウ	3g	日局 ゴミシ	3g
日局 カンゾウ	3g	日局 ハンゲ	6g

より製した乾燥エキス

添加物：乳糖水和物、結晶セルロース、ステアリン酸マグネシウム

<成分・分量に関連する注意>

本剤は天然物(生薬)のエキスを用いていますので、顆粒の色調等が多少異なることがあります。

■保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 湿気などにより薬が固化することがありますので、1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、速やかに服用してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

お客様相談室

電話 06-6423-0565 (祝日を除く月~金曜日 10:00~17:00)

製造販売元



株式
会社

阪本漢法製薬

兵庫県尼崎市名神町1-5-12